

千登世橋中学校

自他を尊重し、適宜、適切な行動が出来る生徒

学校概要

校長 山本 聖志
 所在地 豊島区目白1-1-1
 電話番号 03(3987)6285
 F A X 番号 03(5950)4680
 メールアドレス Chitosebashi-j@city.toshima.ed.jp
 ホームページアドレス http://toshima.schoolweb.ne.jp/chitosebashi_j/
 教員数 26名

教育目標

自他を尊重し、思いやりにあふれ、たとえ逆境にあっても負けない生徒を育てる。

- 自ら学び、深く考える生徒(知)
- 思いやりのある生徒(徳)
- 心身ともに健康な生徒(体)
(元年度の重点)
- ◎自他を尊重し、適宜、適切な行動が出来る生徒
令和元・2年度 東京都人権尊重教育推進校

指導の重点

- 生徒の可能性を広げ、生きる力をはぐくむ。
- 保護者や地域の信託に応える。
- いじめの根絶を図る。
- 「尊敬・感謝・啓発」にあふれた学校づくりを推進する。
- 自他を尊重する心を育てるとともに自己肯定感の向上を目指す。

標準服



夏服：白無地のYシャツまたはポロシャツ(指定ベスト着用可)
※女子はスラックスも選択できます。ご相談ください。



生徒数・学級数(学年別) 5/1現在

学年	1	2	3	計
学級数	4	4	4	12
生徒数	121	140	129	390

特色ある教育活動

学力の定着

主体的に学習に取り組む態度や、学習内容を総合的に判断し、思考する力や自分の思いや考えを表現する力を育成する。

人間関係づくり

ハイパーQUを活用して生徒間のよりよい人間関係力の醸成を図る。また、学力調査とのクロス集計により学級経営や学習指導につなげる。

教育相談活動

全教職員による相談期間を設けるなどして相談体制を充実させ、生徒一人一人の心に寄り添う。

地域活動

生徒会を中心に、地域清掃や交通安全運動、献血の呼びかけ運動、地域の運動会手伝い等の参加により、地域やふるさとへの帰属意識を高める。

生活時程

生徒登校 8:25	給食 12:40~13:10
朝読書 8:25~ 8:35	昼休み 13:10~13:30
学級指導 8:35~ 8:45	5校時 13:35~14:25
1校時 8:50~ 9:40	6校時 14:35~15:25
2校時 9:50~10:40	学活・清掃 15:25~15:45
3校時 10:50~11:40	生徒下校 15:50
4校時 11:50~12:40	

1年間の行事予定

<1学期>

- 4月 始業式、入学式、離任式
開校記念日、教育相談
- 5月 評価評定説明会
セーフティ教室、運動会
- 6月 進路説明会、薬物乱用防止教室
職場体験(2年)校外学習(1年)
- 7月 ふれあい給食
道徳授業地区公開講座

<2学期>

- 9月 学校説明会・学校参観週間
生徒会選挙、修学旅行(3年)
尾瀬移動教室(2年)
- 10月 進路説明会・生徒総会
千登中祭
- 11月 周年記念式典、進路面談
連合音楽会(1年)
- 12月 教育相談

<3学期>

- 1月 スキー教室(1年)
学習展示発表会
- 2月 新入生説明会
車いすバスケット(1年)
- 3月 球技大会
三年生を送る会
卒業式、修了式

生徒会・委員会活動

第21期のスローガン「自創衆導」

「自らで自らを創り上げ、周りを導く人になってほしい」

委員会活動

代表・生活・図書・視聴覚・体育・保健・美化・給食の
8つの委員会が活発に活動

個性豊かな学級目標(例)

- 1A「一笑賢明~1番輝き、A光を掴む1-A」
- 2D「れいぎ正しく いつも明るく わきあいあいとしたクラス」
- 3C「3(sun)のように明るくC(sea)のように広大に」

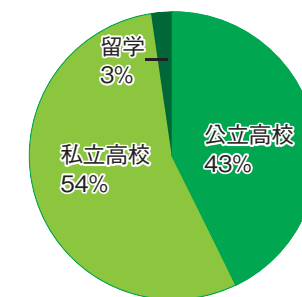


- ①学習展示発表会
好評のティディペア
- ②運動会
恒例の部活動対抗リレー
- ③運動会
クラス対抗大むかで
- ④千登中祭
熱演の演劇部公演



卒業後の主な進路

平成30年度



平成11年4月開校
[雑司が谷中学校]

千登世橋

[高田中学校]

校名 両校の間にある橋の名に、深い結びつきを、と想いを込めて
 校章 大きく末広がり伸びていく『銀杏』 清く無限の生命力をもった『菊』
 両校の校章を重ね合わせたデザイン
 校歌 公募により在校生の作品が選ばれ平成12年2月に制定

生徒の声

(生徒会新聞より)
 千登中のここがオススメ!
 ・宿泊行事で仲が深まる
 ・運動会が熱く盛り上がる
 ・先輩と後輩の仲が良い

保護者の声

(アンケート等により)

◇とてもテンポ良く授業が進んでいき、先生の声も聞き取りやすく、メリハリもあって私も楽しくなりました。(土曜公開授業)
 ◇「思いやり」をただ良いもので終わらせることなく、実行することの大切さがしっかりと伝わりました。親も改めて学びました。(道徳授業地区公開講座)